

氣澤フニ至レトモ議長ノ整理室ニテハ存心者多ク
トソ得タリ

兵用 歳

午前十時四十分諸般ノ準備成ルヤ會場ヲ本館ニ移シ
長席ニ着キ開会ノ辭ヲ述ベ直ニ右述ノ旨ノ在りノ事
ヲ考証ソレテ左記指針セシム

(イ) 代議員資格審査委員 箱草平太、井田信一、藤山正綱
外十三名

(ロ) 宣言起草委員 土井直作、中川知時、堀内正徳、小三郎

(ハ) 法規委員 石山寅吉、本山義直外六名

(ニ) 予備委員 釜政孝吉、福岡重治、今村洋介外十一名

(ホ) 會計審査委員 塚本重藏、徳永正毅、荒吉流心外九名

(イ) 議事委員 小川秋吉、細谷松太郎、高木毅、山本十名
(ロ) 大會書記 上条愛一、外三名

右終ワリ議長ハ資格審査委員ハ一時退場セラ審査下リ
タレ其間友誼團體代表ノ祝詞演説ヲ受ケタシト宣シ道
路従業員組合齊藤憲吉、日本海員組合理手堀内長栄、市電
従業員自治會田藤次郎、横濱市電共和会細川寛次郎、其
商労働組合藏主新吉、日本農民組合浅沼箱次郎ヲ紹介各
代表等ハ登壇シテ文々句自己組合ノ立場ヲ示レタリ上異
口同音ニ今ヤ資本主義ノ崩壊期ニ類シ最後の手段トシ
テ治安維持法ヲ制定シテ運動ノ遂行ヲ阻止シ一方普選
ヲ成立セシメテ欺瞞セレトシク、アリ此ノ時ニ當リ日
本ニ於ケル労働運動ヲ左右スルノ偉力アリ總同盟臨時